





司法は正しいことをめ、を禁じる大まかなの一部なので、司法の仕事に事するのは少数の人々で十分です。司法に事している人がいる限り、全ての人々がやらなければならないことではありません。

司法制度なしに人々にするは正せません。よって司法が成立していることはを持つ事ができるように、必要なことなのです。大かつ著名なイスラム学者であるイマムアフマドはこう言っています。

「司法制度がなければ、人々はその利を保たれないでしょう。」

司法のは善をめ、抑された人々を助け、人々の利を守り、抑的行をすることです。司法の成立しにはこれらのことはできません。

司法制度は国の展と繁に不可欠です。人々の幸福を守り、抑された人々を守り、抑している人々を制御する必要があります。それはを解し人の人を守る手段なのです。またそれは善をめを禁じ、モラルに反した行を抑するのを助けます。これにより、社会の々な面から公正な社会的秩序を守る事ができ、人が、その生命、名譽、そして自由を守ることができるのです。このような境で国家は展し、文明がし、人々は精神的にも物的にも最良のものを追求できる自由が得られるのです。

この事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/239>

著作 2006-2015 断を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断を禁じます。